

平成25年度
予算編成に対する要望書

公明党議員会

宇都宮市長

佐藤 栄 一 殿

宇都宮市議会

公明党議員会

平成24年11月8日

わが国の社会・経済情勢は、急速な円高の進行による輸出産業への打撃、さらに欧州経済の停滞感などにより雇用不安や消費の落ち込みなど厳しい経済不況が続いています。さらに、東日本大震災および原発事故による影響、少子高齢化の進行、社会保障費の増加、地球温暖化問題等大きな課題が山積しております。

本市の財政状況も、市内の企業収益の悪化などにより、自主財源の根幹である市税収入の回復が期待できない状況が続いています。

このような中で、行財政運営にあたっては徹底したムダの削減と積極的な財源の確保、選択と集中、効果的な予算配分が求められております。また、「第5次総合計画」の指針に基づいた各種施策を着実に推進し、多様化する市民ニーズに的確に対応する必要があります。

平成25年度の予算編成にあたっては、これらの点を十分にふまえ、50万市民の希求する「生活者重視」の施策を実行し、将来に向け、夢と希望の持てる持続可能な都市・宇都宮を構築するため、以下の事項について強く要望するものであります。

新規・重点要望事項

1	都市機能の強化・充実
	<ul style="list-style-type: none">○ 防災・減災対策の取り組み強化○ LRT を含む総合公共交通ネットワークシステムの構築○ 宇都宮駅東西周辺地区、岡本駅周辺地区の整備促進
2	健康・長寿の推進
	<ul style="list-style-type: none">○ 健康寿命への取り組み強化（介護予防の促進等）○ 予防重視の健康対策の促進（肺炎球菌ワクチンの接種促進等）○ 地域で手軽に運動できる環境整備の促進
3	子育て支援の拡充
	<ul style="list-style-type: none">○ 保育園待機児童ゼロの実現○ こども医療費助成制度の中学校3年生までの拡大○ 奨学資金貸付事業の拡充（入学一時金等）
4	人・環境にやさしいまちづくりの推進
	<ul style="list-style-type: none">○ バリアフリー社会の推進強化○ 再生可能エネルギーの利活用促進○ 空き家・空き地対策の取り組み推進強化
5	人間教育の推進
	<ul style="list-style-type: none">○ 人権教育・平和教育の推進強化○ 親学の推進○ 障がいや家庭環境に配慮した教育支援体制の強化

要望項目

(アンダーラインは新規事項・項目を示す)

1. 総務、企画、理財関係

(1) 防災対策の強化

- ① 被災者支援システムの導入
- ② 防災リーダーの育成支援
- ③ 女性の視点を入れた地域防災計画の見直し
- ④ 市民への広報体制の整備促進
- ⑤ 避難所の耐震化推進
- ⑥ 小学校区ごとの自主防災会整備と育成支援
- ⑦ 各避難所に発電機の配備
- ⑧ 災害時要援護者・災害弱者地域における支援体制整備促進

(2) 行財政改革の一層の推進

- ① 国民健康保険税等の徴収率アップへの取り組み強化
- ② 職員給与の見直し
- ③ 委託料、補助金等の見直し
- ④ P F I の積極的導入など、民間活力の活用
- ⑤ 行政委員の報酬の見直し
- ⑥ ペーパーレスの推進

(3) 公共交通ネットワークの整備促進

- ① パークアンドバスライドの整備充実
- ② バス路線の充実
- ③ 地域内交通（デマンドタクシー・コミュニティバス）の整備拡充

(4) 「自転車のみや・うつのみや」の推進

- ① オリオン通り・ユニオン通りの自転車安全対策強化
- ② ジャパンカップ・サイクルロードレースの情報発信の強化
- ③ MTB(マウンテンバイク)・BMX (バイスクルモトクロス) レース場の整備および国際大会の誘致推進
- ④ 全年齢層での交通安全教育の実施
- ⑤ 自転車利用者へのヘルメット着用と保険加入の促進
- ⑥ 自転車専用通行帯など走行環境の整備促進

- (5) 市ホームページ外国人対応機能の充実
- (6) 競馬場跡地周辺の環境整備（交通ネットワークも含める）
- (7) 宇都宮ケーブルテレビ（CATV）の普及推進と活用
- (8) 期日前投票の投票しやすい環境整備促進
- (9) 河内地区自治拠点の整備促進

2. 民生、福祉関係

- (1) 地域まちづくり活動の環境整備
- (2) 市民の安全・安心な日常生活の確保
 - ① 地域パトロールの支援強化
 - ② 高齢ドライバーの安全対策拡充（免許返納推進等）
 - ③ 犯罪被害者支援センターへの支援拡充
 - ④ AEDの設置と推進使用方法の講習拡充
- (3) 消費者行政の拡充
 - ① 悪質消費者被害の対策強化（実態調査等）
 - ② 地域での情報提供の体制整備
- (4) 生活福祉事業の自立支援強化と適正実施
 - ① 就労支援事業の強化
 - ② ケースワーカーの増員
 - ③ 医療費削減への取り組み強化（ジェネリック医薬品の活用等）
 - ④ 医療扶助の不正受給防止対策の拡充
 - ⑤ 児童・生徒の学習支援強化
 - ⑥ 全庁的な連携強化
- (5) シルバー人材センター機能強化
- (6) 子育て支援策の一層の拡充
 - ① 不妊治療の助成制度の拡充
 - ② 不育症支援の充実
 - ③ 妊婦検診助成制度の継続
 - ④ 子宮頸がん・ヒブ・肺炎球菌ワクチン接種費助成の継続
 - ⑤ 保育サービスの充実（病時・病後時保育一時保育等）
 - ⑥ 保育環境の充実（保育士の増員、待遇改善等）
 - ⑦ 児童虐待防止対策の強化・充実
 - ⑧ 多子家庭の支援拡充

(7) 高齢者への福祉の拡充

- ① 高齢者外出支援事業の拡充
- ② 高齢者が働く環境づくりの推進
- ③ 高齢者の社会的孤立の予防強化
- ④ 公共施設・公園等へのベンチ増設
- ⑤ 認知症医療連携の促進
- ⑥ 高齢者虐待防止対策の強化
- ⑦ 買い物弱者への支援促進

(8) 障がい児・者への福祉の拡充

- ① 発達障がい者家族の心理的ケアやサポート体制の充実
- ② 障がい者に配慮した情報提供の充実
- ③ 障がい者の相談体制の拡充強化

(9) 健康長寿の推進

- ① うつ・自殺対策の強化
 - ・ うつ病患者への相談体制の強化および情報提供の拡充
 - ・ 認知行動療法の体制整備促進
 - ・ 自死家族への支援拡充
- ② 禁煙希望者へのサポート体制推進
- ③ 人間ドック助成の拡充
- ④ 特定検診の受診しやすい環境整備
- ⑤ 日常の中で取り組める健康対策の普及
- ⑥ がん対策の強化
 - ・ がん検診受診率50%への取り組み強化
 - ・ ピロリ菌検査への助成実施
 - ・ 子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診無料クーポン券事業の継続

(10) 女性政策の一層の取り組み推進

- ① DV防止対策の推進強化
- ② デートDV防止教育の更なる推進
- ③ ワークライフバランスの取り組み強化

3. 環境関係

(1) 地球温暖化防止対策の積極的推進

- ① EV、PHVの普及促進（充電インフラ整備を含む）
- ② 市街地における緑化率の向上
- ③ 屋上緑化・緑のカーテン事業の推進

- ④ 森林整備促進および森林資源の積極的な利活用
- ⑤ LED照明の積極的な利活用
- ⑥ 学校・公共施設への太陽光発電システム設置の推進
- ⑦ 省エネ意識の啓発促進

(2) 自然エネルギー普及拡大と産業化の推進

(3) ごみ減量化対策の強化（分別の徹底等）

4. 産業、経済、農林業関係

(1) 雇用政策の充実強化、中小企業の支援強化

- ① フリーター等の正規雇用化の促進 （資格取得講座の拡充等）
- ② 未就職新卒者への支援体制の充実
- ③ 失業者に対する生活資金貸し付けなど生活支援体制の強化
- ④ 企業誘致の積極的な推進
- ⑤ 地元小規模事業者への優先発注

(2) 観光の振興等地域経済活性化の促進

- ① 大谷地域観光の推進
- ② 中心市街地の活性化、並びに地域商店街の育成支援
- ③ 「宇都宮市都市観光振興プラン」の見直し
- ④ 食の回廊、「餃子の街ベジフル街道」を活用した観光振興
- ⑤ 農商工連携によるブランド化の推進
 - ・国際競争力のある「地域ブランド農畜産物」の開発
 - ・トップセールスによる販路拡大
- ⑥ 中央卸売市場の活性化促進
- ⑦ 県産木材の地産地消推進
- ⑧ 外国人観光客のための標識など基盤整備推進

(3) 活力と魅力あるまち「宇都宮」の実現

- ① 産学連携による技術革新の推進と新産業・ベンチャー企業の育成支援
- ② 女性起業家の育成（女性起業プランコンテストの開催等）

(4) 農業の活性化の強化促進

- ① 農業の第6次化産業の推進
- ② 新規就農担い手育成支援
- ③ 農業農村ふれあい交流事業の更なる推進
- ④ 耕作放棄地の有効活用（菜の花プロジェクトの推進・米粉用米・畜産用飼料米の拡大）

- ⑤ 鳥獣被害への相談窓口の設置と公的支援の強化
- ⑥ 地産地消の推進で食の安全確保
 - ・放射線被害への取り組み継続・拡充
 - ・有機肥料・減農薬の取り組み強化

5. 土木、建設、都市計画関係

(1) 安全・安心な道路整備、住環境の整備促進

- ① 宇都宮環状線の立体交差化推進
- ② 都市計画道路の早期完成
 - ・ 3・2・102 桜通り平出線（競輪場通り）
 - ・ 3・3・105 産業通り（陽南通り）
- ③ 歩道の整備、並びに段差解消の推進
- ④ 未登記道路の早期解決、並びに人口集中地区の地籍調査事業の推進
- ⑤ 鹿沼 I C～宇都宮 I C間に大谷スマート I Cの整備
- ⑥ 土地区画整理事業の推進

(2) 市営住宅の整備と運営の効率化

- ① バリアフリーの促進（手すり、エレベーターの設置等）
- ② 市営住宅の抽選制度の見直し（落選回数等の考慮等）
- ③ 借り上げ方式導入と老朽住宅の中高層への建て替え
- ④ 民間委託の導入

(3) 公園・河川敷等の整備、有効利用の促進

- ① 八幡山公園の有効活用
- ② 公園における遊具整備および安全点検の徹底
- ③ 鬼怒川沿線におけるサイクリングロードの整備

(4) 雨水対策の充実強化および雨水利用の広報、啓発の推進

- ① ゲリラ的集中豪雨対策の推進（河川改修・調整池の整備促進、雨水貯留・浸透施設設置費助成制度の利用促進等）
- ② 市街地の雨水幹線の整備促進
- ③ 公共施設に雨水利用設備の推進
- ④ 透水性舗装の整備促進

(5) 住宅耐震化の促進（耐震診断・改修・建て替え助成制度の充実等）

6. 教育関係

(1) 学校教育再生の推進

- ① 教員一人一人の資質向上に対する取り組み強化
- ② 教員のメンタルヘルス対策の充実
- ③ 補助教員配置の拡充
- ④ LD・ADHD児童および障がい児支援への人的配置の拡充
- ⑤ エイズ、薬物乱用、デートDV防止のための学校教育拡充
- ⑥ いじめ対策の強化（相談体制の強化、早期連携、情報公開の推進等）

(2) 不登校対策の拡充（早期家庭訪問の対応強化等）

(3) 食育の推進

- ① 栄養教諭の配置拡充（中学校区に一人）
- ② 学校給食での地産地消の拡充に向けた推進（米飯給食の拡大、米粉パンの活用等）
- ③ 学校と地元農家の連携強化（食と農の体験学習等）
- ④ 自校炊飯の推進
- ⑤ 漬物文化継承の取り組み促進（学校給食での取り組み等）

(4) 読書運動の推進

- ① NIE教育（新聞活用教育）の促進
- ② 読み聞かせボランティアの育成と活動支援の拡充
- ③ 学校図書館司書の充実と司書教諭の増員

(5) 学校施設・設備の整備充実

- ① 適応支援教室（まちかどの学校姿川教室）の施設整備
- ② バリアフリー化の推進（障がいを持つ保護者、高齢者等が安心して学校行事に参加できるよう整備拡充）
- ③ 屋内外トイレの改善

(6) 通学路の安全対策の強化（総点検危険箇所等）

(7) 地域教育の取り組み促進

- ① 放課後子ども教室のサポート体制の充実
- ② 青少年健全育成を中心とした社会教育の推進
- ③ 宮シニア活動センターの積極的な活用

(8) 文化・芸術振興

- ① 地域伝統文化継承団体・後継者育成などへの支援拡大
- ② 栃木弁方言弁論大会の開催
- ③ かるた・百人一首などを活用した取り組みの強化

(9) スポーツの振興

- ① 地域スポーツクラブの育成
- ② スポーツ施設の整備促進

(10) 教育委員会の人事権などを含めた県からの権限移譲の推進

(11) 宇都宮市文化会館大ホールにエレベータの設置

7. 消防関係

- (1) 住宅用火災警報機の普及啓発
- (2) 消防バイクの導入
- (3) 消防団の団員確保と待遇改善
- (4) 消防車、救急車の進入しやすい道路の整備

8. 上下水道事業

(1) 経営基盤の強化

- ① 繰上げ償還の積極的活用など企業債残高の一層の縮減
- ② 上下水道使用料金・下水道受益者負担金等の収納率向上
- ③ 上下水道使用料金徴収業務委託のより効果的活用
- ④ 民間委託の積極的導入
- ⑤ 有収率の向上
- ⑥ 未水洗化世帯に対する接続促進、指導強化

(2) 安全・安心でおいしい水の安定供

(3) 特定放射性廃棄物の適正処理の推進